# 平成 24 年度 一般社団法人しまたて協会 NPO 等活動支援

# 「共同売店応援プロジェクト」 中間報告書

NPO 法人レキオウィングス

2012年10月31日作成

# 1. 活動報告

本事業は、沖縄・奄美に残る共同売店(共同店、地域商店などとも呼ばれる)を支援することで、地域を支援するとともに、情報を発信することで再評価を進め、広く共同売店の経験を通じて全国、さらに途上国など海外の地域課題解決に役立てようとするものです。

そのための方法として『共同売店ガイド&マップ』(仮題)を作成し、それを各売店に寄贈、そしてその販売益を寄付するという方法を取る計画です。

この支援プロジェクトの実施に向けて、これまでに以下のような活動を行ってきました。

## (1)活動の概要

実施項目	日時	詳細
a. 制作体制法の検討	7月~8月	予算配分、役割分担等
b. 制作概要の決定	7月~8月	部数、判型、ページ等
c. 掲載店舗の検討と予備調査	8月~9月	電話、訪問ヒヤリング
d. 協賛、制作協力の呼びかけ	8月~9月	
e. 事業案内と調査票の作成	9月~10月	
f. 告知の関連イベント	8月13日~9月14日	共同売店写真展
	9月2日(日)	共同売店座談会
g. 事業案内と調査票の送付	10月19日	
h. 案内の確認と電話調査	10月22日~	電話、訪問ヒヤリング
i. 調査票の回収、とりまとめ	10月22日~	10/30 現在 20 件の返信

## (2)活動の詳細

## a.制作体制の検討

当法人及び共催団体の共同売店ファンクラブメンバーにて、実施体制の検討を行った。キックオフミーティングを持ち、メンバー顔合わせや役割分担、スケジュールの調整などを検討した。

また予算が当初の計画から減額となったため、予算の大部分を占めるのが印刷費であるため、制作部数やページ数、カラーにするかなどの事業規模も再検討することとなった。単に縮小するだけでなく、協賛を募って予算を補うこととした。

#### b. 制作概要の決定

引き続き検討中ではあるが、印刷会社と予算の相談をしながら、概ね以下のような内容で制作中である。

「ガイド」・判型 B6 判、64 ページ、表紙カラー、本文モノクロ、1000 部

「マップ」 ·A2 両面カラー、1000 部

#### c. 掲載店舗の検討と予備調査

今回は、これまで知られてこなかった奄美地域の共同売店(地域商店)をガイドに含めることに大きな意義があった。そのため現地調査協力者(奄美大島、大和村在住)に情報協力を仰いだ。またその他の地域でも、伊平屋島の各店などを実際に訪問したり、地元関係者に情報を求めるなどした。現在、調査対象は80箇所、掲載店舗数は概ね70店となると思われる。

これまでに、すでに閉店中と思われる店舗も数店確認されている。また、これは 2006 年に作成した際にもあったことで、予想された通りではあるが、掲載に関して了承を得ら れそうにない店舗も出ている。





訪問した田名共同売店(伊平屋村)、島尻共同売店(同)の皆さん(7月7日)

## d. 協賛、制作協力の呼びかけ

限られた予算の中では期待された成果が上げられるかどうか不安であったため、広く協賛を募ることとした。協賛依頼を作成し、完成したガイドマップを各売店の販売分とは別に予約購入してもらい、その協賛金を印刷費の不足分に当てることとした。

## e. 事業案内と調査票の作成

各共同売店向けの事業案内と、調査票を作成した。(別データ参照)



事業案内·表面

事業案内·中面

#### f. 告知の関連イベント

本事業の周知、告知も兼ねて、関連イベントとして「共同売店写真展」を開催した。

【場所】繁多川公民館(那覇市)2階フロア 【期間】8月13日~9月14日

また9月2日には、トークイベントとして「共同売店座談会」を開催した。ゲストに共同 売店運営者や運営経験者、大学教授などを招き、共同売店の役割や今後の展望などを 語って頂いた。その様子が、9月3日付の琉球新報にて紹介された。



写真展ポスター



写真展の様子





座談会の様子

9月3日の琉球新報

## g. 事業案内と調査票の送付

追加送付を含め、80箇所に事業案内と調査票、返信用封筒を送付した。



案内封筒



同封した調査票と返信用封筒

#### h. 案内の確認と電話調査

現在、電話または直接の訪問によって調査と掲載への協力を呼びかけているところである。

## g. 調査票の回収、とりまとめと、レイアウト作成

10月30日現在、18箇所からの返信があった。それに基づき、編集作業を行っている。

## 2. 収支報告

これまでのところ事業案内用の用紙やインク代、封筒、切手等の事務消耗品程度しか購入していないため、支出は2万円余りとなっている。予算の大部分は印刷代であるため、事業の最終段階まで大きな支出はない予定である。

	日付	適用	金額	支払先
1		文具(PPC用紙、封筒)	•	いしだ文栄堂
2	9月13日	切手資料送付	¥ 270	汀良郵便局
3		消耗品(ビデオ配布用RVR-R)	¥ 980	TSUTAYA首里店
4		プリンタインク代	•	ベスト電器天久店
5		切手代(案内書送付)	¥7,200	汀良郵便局
6		切手代(調査シート返信用)	¥ 6,400	汀良郵便局
7	10月19日	封筒、文具代	¥ 509	いしだ文栄堂

¥21,415

# 3. 今後の進行予定

現在、調査票に基づいた本文の作成、レイアウト等を同時に制作中である。制作は当初の計画よりやや遅れているが、マップに関しては予定通り12月完成、ガイドについては翌1月には完成できる見込みである。事業終了の3月までには、各店への発送まで滞りなく終了できる予定である。

#### 申請時のスケジュール予定

活動期間	平成 24 年 5 月初旬 ~ 平成 25 年 3 月 31 日												
	平月	平成 24 年 平成 25 年											
作 業 項 目	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	備考
調査、編集方法の検討		0	0	0									各メンバー
調査、編纂				0	0	0	$\bigcirc$						執筆、デザイン
翻訳						0	$\bigcirc$	0					
印刷									$\bigcirc$				県内印刷会社
県内各店に配布										$\bigcirc$	$\bigcirc$	$\bigcirc$	約 60 ケ所

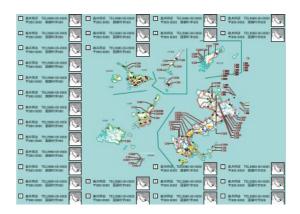




ガイド表紙案

本文レイアウト案





マップレイアウト案